

CentreCOM AR100 リリースノート

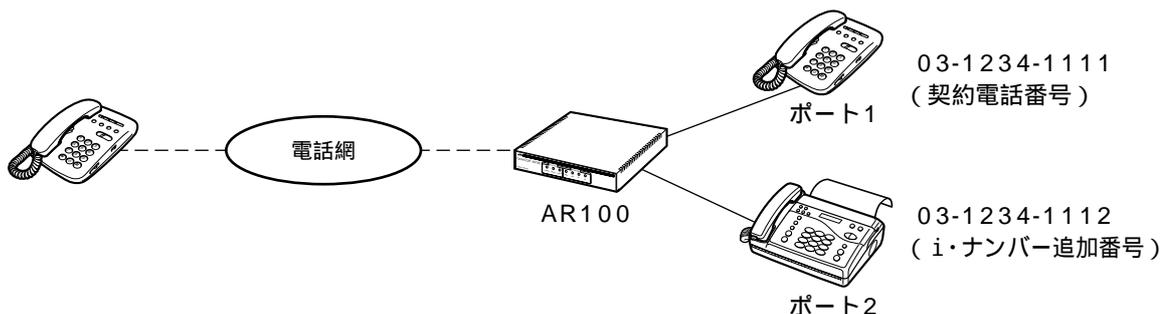
i・ナンバー

INSネット64のオプションサービスであるi・ナンバーを契約すると、契約者回線番号のほかに追加の電話番号を使用できます。AR100のアナログポートにアナログ通信機器が2つ接続されているとき、外からの着信を鳴り分けることができます。

i・ナンバーをご利用になるには、NTTとの契約（有料）が必要です。

設定例

契約電話番号（03-1234-1111）をアナログ電話機に、i・ナンバー追加番号（03-1234-1112）をFAXに割り当てる場合



i・ナンバーの追加番号を設定する

「ISDNアドレス設定」の画面で、契約電話番号のほかにNTTから通知されたi・ナンバー追加番号を設定します。



ルータ本体、アナログポートで、i・ナンバーの使用を設定する

ルータ本体、アナログポート1、アナログポート2のそれぞれの設定画面で、i・ナンバーを使用するための設定を行います。契約電話番号、i・ナンバー追加番号でどのように着信させるか、どちらの番号で発信するかを設定します。

ワンポイント

i・ナンバーとダイヤルインサービスの違い
追加の電話番号を使用できるサービスには、i・ナンバーのほかにダイヤルインサービスがあります。i・ナンバーには、次のような制限があります。

	i・ナンバー	ダイヤルインサービス
1回線あたりに使用できる番号	2つ	制限なし
料 金	300円/月	契約者回線番号または追加番号ごとに900円/月
グローバル着信 (●取扱説明書P64)	利用できない	利用できる

料金は2000年3月現在の料金です。

お知らせ

i・ナンバーとダイヤルインサービスを同時に契約することはできません。

i・ナンバーの追加番号を設定する

アナログ通信機器でご利用になれるINSネット64（ISDN回線）の基本サービス情報を設定します。i・ナンバーをご利用になる場合は、i・ナンバーを契約したときにNTTから通知されたi・ナンバー追加番号を設定します。

1 詳細設定の「ISDNアドレス設定」をクリックします。

- [契約電話番号]
INS64を契約している回線の電話番号を市外局番から入力します。電話番号は（ ）や -（ハイフン）を付けて入力することもできます。
- [i・ナンバー追加番号]
NTTのi・ナンバー（有料）を契約している場合、NTTから通知されたi・ナンバー追加番号を市外局番から入力します。i・ナンバー追加番号は（ ）や -（ハイフン）を付けて入力することもできます。
- [各ポート毎の設定]
i・ナンバーを設定するポートをクリックします。
- [ルータ本体の設定]
ルータ本体のデータ通信時にどの番号で発信、着信するかを設定します。
- [アナログポート1の設定]
アナログポート1に接続したアナログ通信機器で、どの番号で発信、着信するかを設定します。
- [アナログポート2の設定]
アナログポート2に接続したアナログ通信機器で、どの番号で発信、着信するかを設定します。
- [設定を登録する] ボタン
このメニューで入力した内容を確定します。
- [設定内容の保存]
[設定を登録する] ボタンで確定した内容を保存します。設定保存画面が表示されます。

2 設定が終わったら [設定を登録する] ボタン、[設定内容の保存] の順にクリックします。

CentreCOM AR100 リリースノート

i・ナンバー

ルータ本体、アナログポートで、i・ナンバーの使用を設定する

ルータ本体、アナログポート1、アナログポート2のそれぞれの画面で、i・ナンバーの使用を設定し、どの番号で発信/着信するかを選択します。ここではルータ本体の設定を例として説明していますが、アナログポート1、アナログポート2でも設定内容は同じです。

1 ISDNアドレス設定画面の「ルータ本体設定」をクリックします。

グローバル着信	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない
ダイヤルイン/i・ナンバー	<input type="radio"/> 設定しない
	<input type="radio"/> ダイヤルイン番号を設定する 半角数字で32文字まで <input type="text"/>
	<input type="radio"/> i・ナンバーを使用する すべての番号で着信/契約電話番号で発信
サブアドレス	<input type="text"/> 半角数字で16文字まで
契約電話番号の通知	<input type="radio"/> 回線契約による <input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない

設定を登録する

設定内容の保存

[ISDNアドレス設定に戻る](#)

- [グローバル着信]
i・ナンバーを使用する場合は、「する」を選択します。
- [ダイヤルイン / i・ナンバー]
i・ナンバーを使用する場合は、「i・ナンバーを使用する」を選択し、プルダウンメニューから次のいずれかを選択します。
 - [すべての番号で着信 / 契約電話番号で発信]
契約電話番号、i・ナンバー追加番号の両方で着信し、契約電話番号で発信します。
 - [すべての番号で着信 / 追加番号で発信]
契約電話番号、i・ナンバー追加番号の両方で着信し、i・ナンバー追加番号で発信します。
 - [契約電話番号で着信 / 発信]
契約電話番号で着信、発信します。
 - [追加番号で着信 / 発信]
i・ナンバー追加番号で着信、発信します。
- [サブアドレス]
サブアドレスを入力します。外から電話をかけるとき、契約電話番号の後にサブアドレスをつけてダイヤルすると特定の電話機、FAXなどを呼び出すことができます。この機能を利用するための、新たなご契約は必要ありません。

- [契約電話番号の通知]

電話をかけたときに、自分の電話番号を相手の方へ通知するかどうかを選択します。「する」または「しない」を選択した場合は、回線契約の内容にかかわらず電話番号を常に通知または非通知にします。ただし、電話番号の前に「184」(非通知)または「186」(通知)を付加してダイヤルした場合は、ダイヤル操作が優先されます。

- [設定を登録する] ボタン

このメニューで入力した内容を確定します。

- [設定内容の保存]

[設定を登録する] ボタンで確定した内容を保存します。設定保存画面が表示されます。

- [ISDNアドレス設定に戻る]

ISDNアドレス設定画面に戻るときにクリックします。

2 設定が終わったら [設定を登録する] ボタン、 [設定内容の保存] の順にクリックします。

設定内容を保存しますか？ 保存すると、ルータは自動的に再起動します。

保存する

戻る

3 [保存する] ボタンをクリックしてAR100を再 起動します。

再起動中です。しばらくお待ち下さい。
本体の各ランプ点滅消灯後(数十秒)、READYランプが点灯して、
設定内容が有効になります。
IPアドレスを変更された場合は、パソコンを再起動してください。

4 以上で i・ナンバーの設定は終了です。